

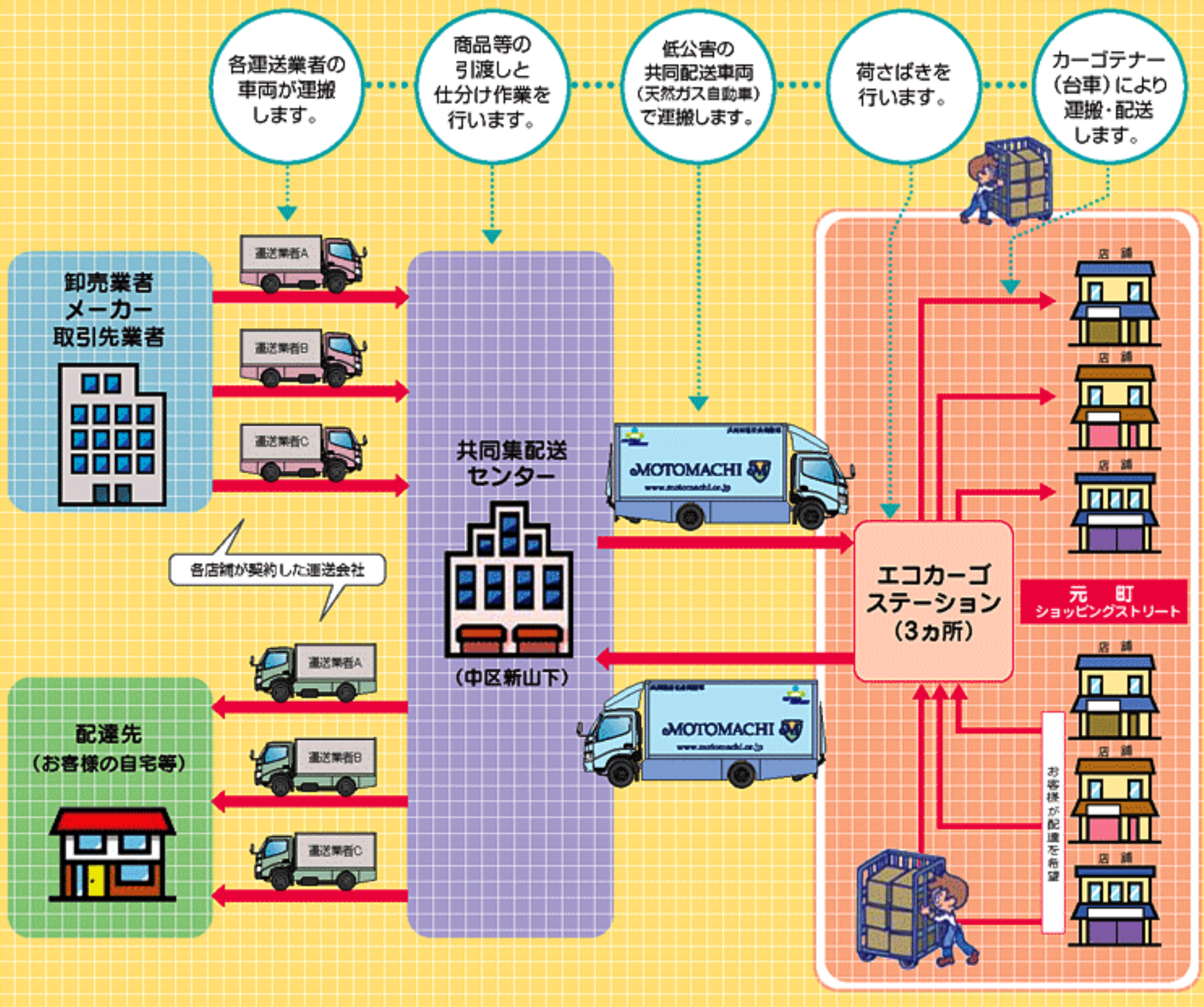
# 元町ショッピングストリーートの共同配送

環境にやさしい商店街(エコストリート)を目指して

## 共同配送のねらい

商店街における集配送車両数を少なくし、商店街に来られたお客様が安全で気持ちよく買い物ができるよう、環境にやさしい商店街(エコストリート)を目指し、わが国初の試みとして、元町では「商店街での共同配送」を平成16年6月1日より開始しました。

## 共同配送の仕組み

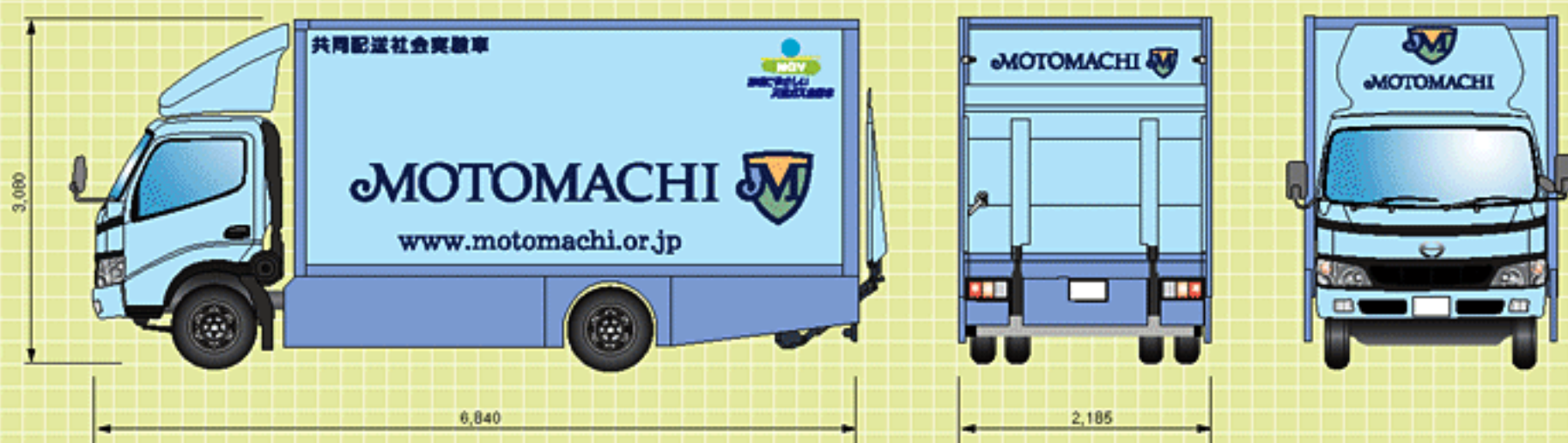


## 期待される効果

- 従来の個別配送に比べ、「共同配送」を導入することによって少ない車両での集配送が可能となるため、車両の延べ走行距離が短くなります。
- 共同集配送車両に低公害車である天然ガス自動車を使用することにより、排出ガスが抑制できます。
- 上記の相乗効果により、大気環境負荷の削減が期待されます。



## 共同配送に用いる低公害自動車（天然ガス自動車）



車種：日野自動車 デュトロ  
(型式：LD-BZU410M改)

全長	6,840mm	車両総重量	6,255kg
全幅	2,185mm	最大積載量	2,000kg
全高	3,080mm	台数	3台

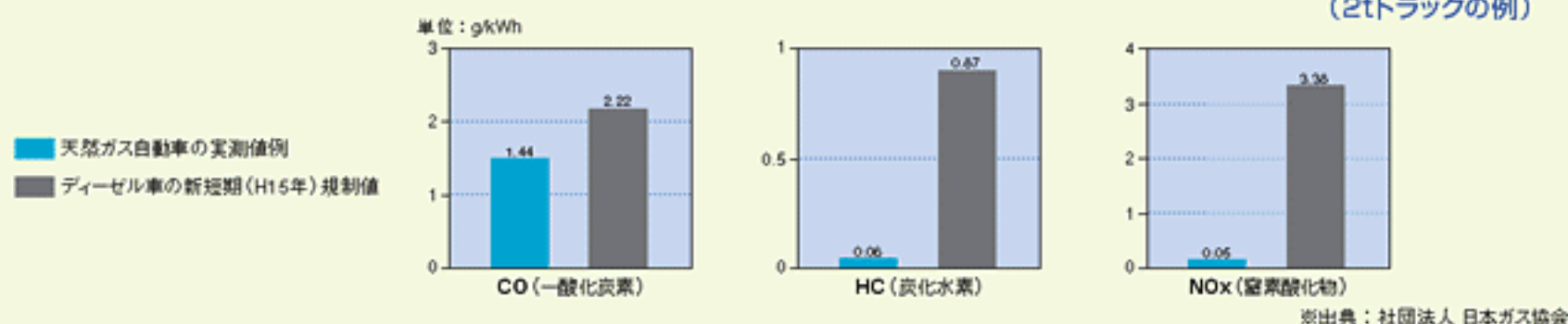
※一般家庭でも使用している都市ガス(天然ガス)を燃料として走ります。



## 天然ガス自動車を用いることによる効果

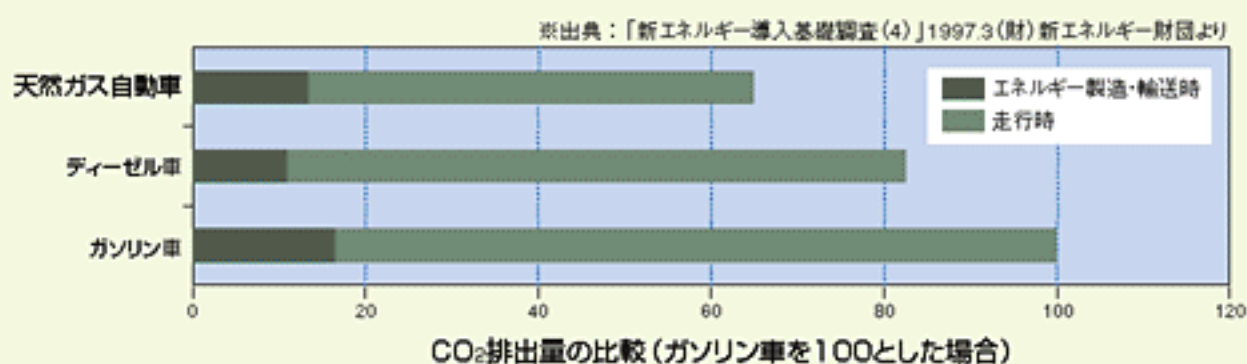
■都市部で問題になっている窒素酸化物(NOx)等の排出が少なく、硫黄酸化物(SOx)や黒煙は排出されません。

天然ガス自動車の排出ガス性能  
(2tトラックの例)



■天然ガス自動車は、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>を、ガソリン車より2~3割低減できます。

従来車と天然ガス自動車のCO<sub>2</sub>の排出量



■環境に配慮した商店街のシンボルとして、イメージアップにつながります。

# 元町の共同配送(取組み経緯)



環境にやさしい商店街(エコストリート)を目指して



## 経緯

平成11年度

■「元町商店街における交通環境改善プロジェクト」の設置

■基礎調査(交通量調査、アンケート調査等)

■交通環境改善対策メニューの立案

■対策の実験的な導入のための内容調整

平成12年度

■対策の実験的な導入(社会実験の実施)

■実験的な導入の効果測定

平成13年度

■本格導入へ向けた調整

■対策の本格的な導入(すみやかな導入が可能なもの)

平成14年度、平成15年度

■対策の本格導入へ向けた関係機関調整

平成16年6月

■共同配送の本格実施



## 検討組織(平成11年度~平成13年度)

### 元町商店街における交通環境改善プロジェクト

住民

元町自治運営会

運送会社

(社)神奈川県トラック協会

管理者等

神奈川県警察  
(交通管理者)

横浜市道路局中土木事務所  
(道路管理者)

ショッピング  
ストリート

協同組合元町SS会

元町河岸通り会

元町仲通り会

行政

横浜市

・環境保全局  
・経済局  
・都市計画局  
・道路局  
・中区役所

オブザーバー

公害健康被害補償予防協会

国土交通省関東運輸局



## 社会実験の風景



横断幕による啓発



共同配送車両

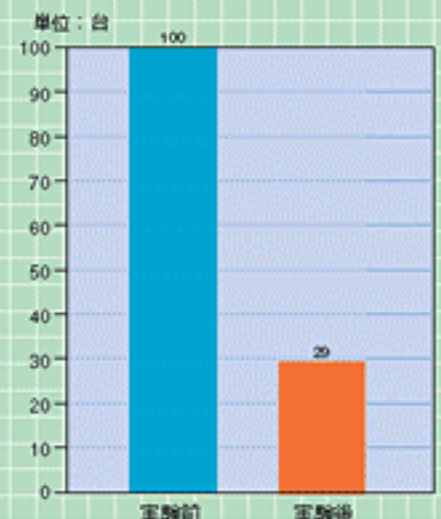


## 社会実験期間中の物流車両数の削減

実施期間中(10日間)の実績

配送センター車両台数延べ100台  
(11業者)

共同配送車両台数延べ29台  
(1業者)

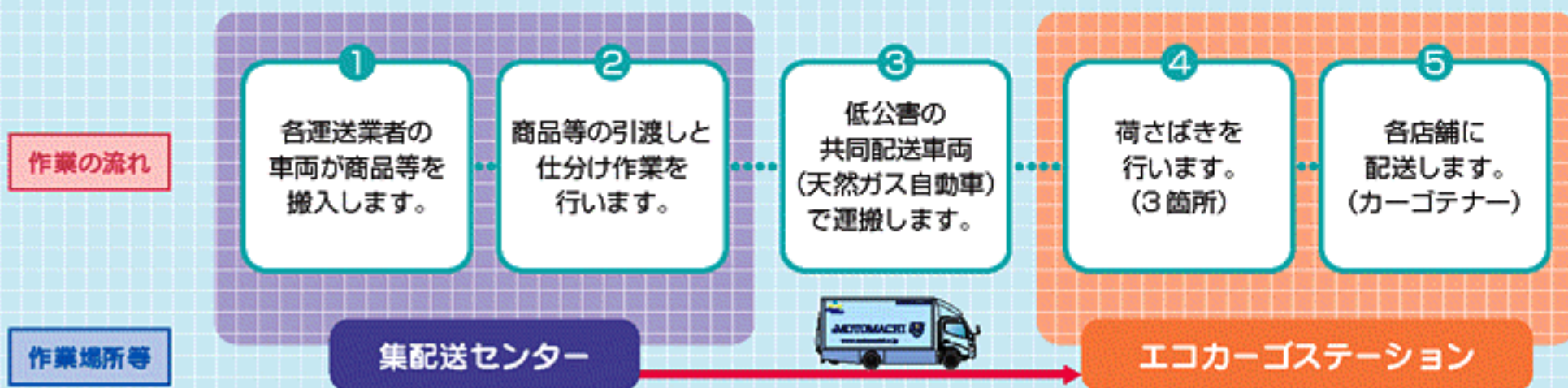


# 元町の共同配送(実施状況)



環境にやさしい商店街(エコストリート)を目指して

## 共同配送の作業の流れ



※お客様が買い上げ品の宅配を希望した場合の集荷・配達は、逆の流れ(5→1)になります。

## 共同配送の実施状況

### 共同配送の実施状況

区分	実施前	実施後
乗り入れ配送会社	17社(協力運送会社)	1社(共同配送会社)
延べ乗り入れ台数	40台×30日	20台×30日
配送車車種	ディーゼル車等トラック	CNGトラック
共同配送参加店舗数	—	ほぼ全店舗
共同配送除外品	—	メーカー直接配送品 高価品等

### ④エコカーゴステーション(河岸通り)



### ⑥配送作業状況



### ⑤仕分け作業状況

